

大阪回生病院 消化器内科

ピロリ菌専門外来（自由診療）のご案内

日本人の約半数（50歳以上では約70%の人）が感染しているピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）は、胃がんの発生と深く関わっていることがわかっています。ピロリ菌に感染しないことが最も望まれますが、感染してしまっている人でも、除菌療法によって胃がん発生のリスクを減少させることができるとわかってきています。特に、菌による胃粘膜の変化が進行してしまう前の除菌療法が勧められます。

現在、わが国では、残念ながら、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病などの特定の疾患にピロリ菌感染が合併している患者様だけの除菌治療に公的医療保険が適応されますが、胃がんリスクを減らす目的の治療は、全額自費の自由診療となります。

ピロリ菌の検査を受けてみたかったがその機会がなかった方や、家族や親せきに胃がんの人がおられる方、ピロリ菌感染がわかっていて除菌治療を受けたい方など、ぜひ、一度、受診をお勧めします。

専門外来の特徴

- 日本ヘリコバクター学会認定専門医が診察を担当します。
- ピロリ菌のリスク、検査方法、治療内容などを十分に納得していただけるよう説明を尽くして診療を行います。
- 完全予約制で診療します。
- 保険適応の疾患の可能性があれば、院内消化器内科の診療へ継続対応します。

ピロリ菌専門外来の対象となる方

- ピロリ菌感染の有無を調べたい方。
- 胃がん予防のためにピロリ菌除菌治療を希望される方。
- 他の医療機関や健診などでピロリ菌除菌を勧められた方。

対象とならない方

- 胃潰瘍十二指腸潰瘍の治療を受けていたか現在受けている方。（保険診療）
- 腹部症状があり精査が必要な方。（消化器内科 保険診療）
- 胃がんで治療中または治療した事がある方。
- 他医療機関で一度除菌療法をして失敗した方。（二次除菌 保険診療）

診療日・担当医師

水曜日午後（2時～3時）
木曜日午前（9時～10時）（一般消化器内科外来と重複）
金曜日午後（2時～3時）
土曜日午前（9時～10時）（月一回）

谷村博久医師 担当

（副院長 消化器センター長 日本ヘリコバクター学会 認定医）

診療料金（税込）

① 診察、相談のみ	3,150 円
② 診察+感染診断	9,450 円
③ 診察+感染診断+除菌治療（一次除菌）+ 除菌判定	23,100 円
④ 除菌治療（一次除菌）+ 除菌判定	15,750 円

注意事項

- 当日は**食事をしないで**来院して下さい。（午前の予約は朝食抜き、午後の予約は昼食抜きで）診察、検査、結果確認、投薬、すべて終了まで約1時間半くらいかかります。
- 保険診療で当院の消化器内科外来を受診する日と同じ日にピロリ菌外来を受診することはできません。（混合診療となり禁止されています）
- ピロリ菌除菌と関係の無い薬を処方することはできません。
- 念のため健康保険証を持参下さい。（保険適応診療となることがあります）
- いつも服用している薬があれば、持参するか一覧をお持ち下さい。
- 胃酸分泌抑制薬（プロトンポンプ阻害剤）と抗生物質を服用中か1か月以内に服用していた方は、正確な検査結果が出ない可能性がありますので、中止して1か月以上あけて御来院下さい。
- ペニシリンアレルギーの方は除菌療法が出来ない場合があります。
- 患者様の状態により、検査項目の変更や投薬内容の調整が必要になり、診療料金が変化することがあります。

予約

● 患者さんご本人の場合

消化器内科受付 06（6393）6234（代表）・06（6393）8196
（混雑のため十分な説明が出来ない場合がありますので、
なるべく午後1時30分～4時30分のあいだにお願いします）

● 医療機関からの申し込みの場合

地域医療連絡室 06（6393）8618